



データ分析・統計 入門セミナー [初級編]

■ 参加対象

- 数学が苦手な方
- データ分析・統計をわかりやすく学びたい方
- データリテラシーを修得したい方

■ セミナーのねらい

DXが各企業で進む中、データを活用し課題解決を目指す「データサイエンス」が注目され、大学においても専門コースの設置や基礎知識を全学生に身に付けさせるなどの動きが出ています。

一方、データ分析や統計のスキルが、ビジネスパーソン必須スキルと言われながら、学生時代の数学が得意でなく、苦手意識を持っている人も多いのが現状です。

本セミナーでは、「超入門」として、**数学が苦手な人でもデータ分析や統計の基礎を身に付けられるようにわかりやすく解説**します。そして、**DX時代に不可欠なデータリテラシーをワークとケーススタディを通して修得し、実務に活かしていただきます。**

■ 開催日時

2025年 **7月23日** 水
2025年 **11月6日** 木
2026年 **2月27日** 金

[時間] 9:45 ~ 16:45

■ 形 式

Zoom による
オンラインセミナー

■ 講 師 (敬称略)

金子 雄太郎
オフィス・ジガー 代表

■ 参加料 (税込)

- 法人会員…62,700円/1名
- 会 員 外…74,800円/1名

9:45~16:45 (昼食時間 12:00~13:00)

■ プログラム

① なぜいま「データ分析・統計」なのか

- (1) ビジネスパーソン必須スキル「データ分析・統計」
- (2) 数学が苦手でもデータ分析なんてできるの？
- (3) 学校の数学 VS 仕事の数学
ワーク 仕事のなかでデータを使っているものを考えてみよう
- (4) まずはデータセンスを身につけよう
- (5) 数字をイメージで捉えて、データの感情を読み取る

② 「データ分析」超入門

- (1) そもそもデータって何？
- (2) データの特徴を捉える6つの代表値
～平均値・中央値・四分位数・標準偏差・最大値・最小値～
ワーク 代表値を用いてデータの特徴を捉えてみよう
- (3) まず「目的」を明確にすることがデータ分析成功の第一歩
- (4) データ分析結果を誤誘導する「バイアス」とは
ワーク バイアスに陥ってしまう事例を考えてみよう

③ 「統計」超入門

- (1) 統計はこんなところに活かされている
- (2) 統計データで「問題を発見」する

- (3) 統計データで「仮説を検証」する
- (4) 4つの基本の統計図表
～度数分布、ヒストグラム、箱ひげ図、散布図～

④ 予期せぬ売上向上の理由を探れ！ **ケーススタディ**

⑤ データの見せ方と読み方

- (1) 「何を伝えたいか」で見せ方は変わる
- (2) 目的にあったグラフを選ぶことが大事
- (3) 意外と行っているグラフのタブー
ワーク データにあったグラフを書いてみよう
- (4) 「相関関係」と「因果関係」の関係
- (5) 多くの人が騙されている「擬似相関」
- (6) どんなデータにも作成者の目的と意図がある
ワーク 複数データからどのような関係があるか考えてみよう

⑥ アクションプラン策定

※内容は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

関連セミナー
ID:152508

データ分析・統計入門セミナー [中級編]

